



ニュースレターVol.06配信のお知らせ

平素より医局関連業務、病診連携等に対し格別なご配慮を賜り誠にありがとうございます。
第6回目のニュースレター発信となります。配信が滞っており申し訳ありませんでした。
コロナ感染はやや落ち着いており、マスク着用も見直されてきております。上のイラストのようにマスクなしでお花見ができる日が待ち遠しいですね。
年度末でお忙しいとは存じますが、一息ついてご覧いただければと思います。

神経・難病センターが本格運用開始となりました

2021年に中央診療施設の診療部門として発足した神経・難病センターの本格有用がいよいよ本年1月4日から開始となりました。

このセンターは外来診療科としては当科（脳神経内科）と免疫・リウマチ内科の2診療科、さらにはがんゲノム、遺伝子診療部の4つの部門から構成されています。

外来棟2階にあった当科と免疫・リウマチ内科は新しくなったセンターに移動してきました。場所は旧内視鏡室のあった外来棟3階となります。

当科は広い検査室を確保しており、高性能の心拍出量計を用いてヘッドアップティルト検査を詳細に行えるようになっております。

本センターにおいては神経難病、難治性の免疫疾患、さらには近年検査技術の発達している遺伝子分野での診療の充実、そして患者の集約と研究への発展が期待されます。
診療でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、是非ともご紹介ください。



入り口



患者待合



ヘッドアップティルト室

関連学会開催のご案内

第22回高松国際パーキンソン病シンポジウムin Tokyoが2023年3月24日（金曜日）・26日（日曜日）の3日間、東京国際交流館内 国際交流会議場にて開催されます。

25日のLunch on seminarで「Treatment of autonomic dysfunction in movement disorders」という演題名で中村が喋りますので、お時間のある方は学会参加、Web聴講の方、宜しくお願い致します。

第64回日本神経学会学術大会が2023年5月31日（水曜日）～6月3日（土曜日）の4日間、千葉の幕張メッセにて開催されます。

6月3日のシンポジウム36「治療につながるニューロパチーの鑑別診断」で「電気生理学からみたニューロパチーの鑑別診断」という演題名で中村が喋りますので、お時間のある方は学会参加の方、宜しくお願い致します。

大学から異動される先生よりご挨拶

岡耕太先生



初期研修から引き続き浜松医大にて勤務させていただきました。脳神経内科の先生方をはじめ、病棟のスタッフや患者さんなど様々な出会いがあり、とても有意義な時間を過ごせたと感じております。

問診や身体診察、神経生理検査などを適切に解釈して臨床推論に用いることの難しさや、原病への治療だけでなく付随して生じる心理的、社会的問題点への対応の複雑さを痛感しました。至らない点が数えきれないほどあることに気付かされた一方で、これから先も勉強し続けたいと思えるような非常に奥深い診療科であると改めて感じております。

次年度からは焼津市立総合病院で勤務の予定です。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

来年度の医局人事について

2023年4月に異動予定の先生方についてのご連絡です
括弧は卒業年と前任地になります。

- ・磐田市立総合病院
河野 達啓 (H30卒、浜松医療センター)
- ・浜松医療センター
津幡 拓也 (H29卒、磐田市立総合病院)
- ・焼津市立総合病院
岡 耕太 (R2卒、浜松医科大学附属病院)

2022年度専門医取得

竹ノ内晃之先生 日本神経学会専門医 取得

Webカンファレンスの予定

先日お知らせしたとおり、参加可能な施設が少なくなる影響もあり、隔月での開催となります

5/19 (Fri)	18:00	浜松医科大学
7/14 (Fri)	18:00	静岡赤十字病院
9/15 (Fri)	18:00	焼津市立総合病院
11/17 (Fri)	18:00	磐田市立総合病院
1/19 (Fri)	18:00	聖隷浜松病院
3/15 (Fri)	18:00	浜松医療センター

2022年度業績

学会発表（シンポジウム等）、市民公開講座、医師会講演

中村 友彦. 脳神経内科からの現場および業務の紹介. 医療・介護現場との情報交換会. 2023年2月 (浜松市)

長島 優. 奇異性歩行を誘発してパーキンソン病患者の歩行障害を改善する眼鏡型ウェアラブル装置の開発. 第1回医・工・情報の異分野連携シンポジウム. 2022年12月(浜松市)

長島 優. 神経疾患と分光. 応用物理学会・量子エレクトロニクス研究会 2022年11月 (伊東市)

中村 友彦. 地域医療において当院神経・難病センターの果たす役割. 浜松市浜北医師会学術講演会. 2022年11月 (浜松市)

中村 友彦. 神経難病は治せる時代に. 浜松市医師会. 2022年9月 (浜松市)

中村 友彦. MIBGで捉えた心臓交感神経障害 パーキンソン病においてMIBG心筋シンチグラフィが果たす役割. 第75回日本自律神経学会総会. 2022年10月 (さいたま市)

中村 友彦. MIBG心筋シンチグラフィ 薬理的観点からみたMIBG心筋シンチグラフィ. 第16回パーキンソン病・運動障害疾患コンgresプログラム. 2022年7月 (東京都)

中村 友彦. 神経難病における治療薬の進歩. 浜松市認定在宅医療・介護対応薬局事業制定研修会 兼定例学術研修会. 2022年6月 (浜松市)

中村 友彦. パーキンソン病との上手な付き合い方. パーキンソン病市民公開講座. 2022年6月 (浜松市)

中村 友彦. パーキンソン病の非運動症状とその対策. 日本神経学会東海北陸地方会地区生涯教育講演会2022年3月 (名古屋市)

一般演題

若月 里江 他. パーキンソン病としてDBS適応で紹介となったが施行に至らなかった例の検討. 第63回日本神経学会学術大会. 2022年5月 (東京都)

若月 里江. 四肢の震えにより日常生活に支障を来した、家族性小脳失調症の一例. 第16回MDSJイブニングビデオセッション. 2022年7月 (東京都)

神村 純, **武内 智康**, 若月 里江, 寺澤 美晴, **渡邊 一樹**, **中村 友彦**. びまん性ARIAを呈したCAA-riの2例. 第163回日本神経学会東海北陸地方会. 2022年7月 (Web開催)

若月 里江 他. ドパミン反応性を示した基底核中心の粟粒脳転移を呈した肺癌の一例. 第248回日本内科学会東海地方会. 2022年10月 (浜松市)

河内 優人, 山下 美保, 池谷 章, 柿沢 圭亮, 橋本 卓也, 内田 玲子, 今井 ゆき子, 森田 浩, 神村 純, **若月 里江**, **中村 友彦**, 佐々木 茂和. 肥厚性硬膜炎を伴った下垂体炎の一例. 第32回臨床内分泌代謝Update. 2022年11月 (東京都)

竹ノ内 晃之 他. 脳血流シンチグラフィで血流低下を認めたリウマチ性髄膜炎. 第165回日本神経学会東海北陸地方会. 2023.3. (名古屋市)

岡 耕太 他. Gal-C IgG, GalNAc-GD1a IgM陽性のCIDPの一例. 第165回日本神経学会東海北陸地方会. 2023.3. (名古屋市)

原著

英文

Ikeda T, Nishida K, **Bunai T**, et al. Toward the Development of tES- Based Telemedicine System: Insights From the Digital Transformation and Neurophysiological Evidence. Front Psychiatry. 2022;13:782144.

Takashima H, Terada T, **Bunai T**, et al. In vivo Illustration of Altered Dopaminergic and GABAergic Systems in Early Parkinson's Disease. Front Neurol. 2022;13:880407.

Terada T, Therriault J, **Bunai T**, et al. Mitochondrial complex I abnormalities underlie neurodegeneration and cognitive decline in Alzheimer's disease. *Eur J Neurol.* 2022;29(5):1324-1334.

Hashiguchi M, Monden Y, Nozaki Y, **Watanabe K** et al. TUBB4A Met363Thr variant in pediatric hypomyelination without atrophy of the basal ganglia. *Hum Genome Var.* 2022;9(1):19.

Yamada S, Hashizume A, **Nakamura T**, et al. Mexiletine in spinal and bulbar muscular atrophy: a randomized controlled trial. *Ann Clin Transl Neurol.* 2022;9(11):1702-1714.

Nishikawa N, Murata M, **Nakamura T**, et al; Japan Parkinson's Progression Markers Initiative (J-PPMI) study group. Idiopathic rapid eye movement sleep behavior disorder in Japan: An observational study. *Parkinsonism Relat Disord.* 2022;103:129-135.

Okuma A, **Nakamura T**, Katsuno M, Matsushita T. Elucidation of peripheral nerve myelination by bimodal waveform analysis. *J Neurol Sci.* 2022;440:120346.

Suzuki M, **Nakamura T**, Hirayama M, et al. Wearable sensor device-based detection of decreased heart rate variability in Parkinson's disease. *J Neural Transm (Vienna).* 2022;129(10):1299-1306.

Torii R, Hashizume A, **Nakamura T**, et al. Clinical Features of Female Carriers and Prodromal Male Patients With Spinal and Bulbar Muscular Atrophy. *Neurology.* 2023;100(1):e84-e93.

和文

小森 祥太, 坪井 崇, 鈴木 将, **中村 友彦**, 勝野 雅央. イストラデフィリンの過量服薬が誘因と考えられた dyskinesia-hyperpyrexia syndrome の 1 例. *臨床神経.* 2022;62:627-631.

中村 友彦. 起立性低血圧からみたパーキンソン病. *自律神経.* 2022;59(4):339-343.

著書

中村 友彦. 自律神経異常症. 下畑 享良 編著. COVID-19神経ハンドブック 急性期, 後遺症からワクチン副反応まで. 中外医学社. 2022年. pp328-335.

